

●お申込み方法

受付は原則WEB申込みとさせていただきます。

●受講決定と受講料の納入

開講日の約1か月前から当社より貴社の事務連絡担当様あてに「受講受入決定通知書」等を送付いたします。受講料は記載された指定期日までに振込みください。
※振込手数料はご負担ください。
※納入後の受講料は、キャンセルされる場合でも一部又は全額を申し受けますので、予めご了承ください。

●校内宿泊施設(拓心寮)のご案内

宿泊施設を併設しておりますので、ご希望の方はWEB申込み時にご入力ください。
●宿泊費:2,500円/泊(税込・朝食付) ※入寮時にフロントにて現金でお支払いください。
●昼食・夕食については、校内の食堂(有料)をご利用いただけます。

●受講者交流会

研修初日終了後に受講者交流会(参加費:3,000円)を開催する予定です。
なお、都合により受講者交流会の開催を見送る場合がございます。

●中小企業大学校広島校への交通アクセス



【公共交通機関をご利用の場合】

- 広島電鉄宮島線「草津駅」下車 徒歩約12分
「JR西広島駅」「JR新井口駅」で宮島線に乗り換え
- 市内バスをご利用の場合
●広島バス25番・50番「草津町」下車 徒歩約10分
●アルパーク発LECT行きシャトルバス「LECT」下車 徒歩約6分
- お車の場合:70台駐車可能(無料)
●広島高速3号線商工センター出入口から約5分
●山陽自動車道からは、商工センター方面へ
(五日市ICから約15分、廿日市ICから約20分)
- タクシーをご利用の場合
●草津新町の中小企業大学校までとご指示ください。

お問い合わせ先: 中小企業大学校 広島校
広島市西区草津新町1-21-5
TEL 082-278-4955

企業経営に必要なマネジメント能力を総合的に養成

経営管理者養成コース

第37期



WEB申込みの方法 (受付は原則WEB申込みとさせていただきます)

こんなメリットがあります!

- 書類記入が不要
- 初回申込みの際、WEB企業IDをご登録いただくと次回ログインから会社情報などが自動入力
→ **初めてお申込みの方・WEB企業IDが未登録の方** をご覧ください。
- 申込みされた履歴が閲覧可能 (コース・受講者情報など)



1 ①広島校のトップページにある「研修一覧 2026年度 (開講日昇順) へ」をクリックし、受講希望の研修を探します。
(<https://www.smrj.go.jp/institute/hiroshima/>)

②各研修画面の「WEB申込み」から申込み画面に遷移します。

広島校トップページ



初めてお申込みの方・WEB企業IDが未登録の方

WEB企業IDを登録することで、次回からのお申込みがより簡単に!ぜひ、この機会にご登録ください。

- (1) 「WEB企業IDでログイン」部分は入力せず「コース名」から順にご入力ください。
- (2) 「WEB企業IDの登録」選択部分で「可」をご選択ください。
(企業IDの登録はせず、受講申込みのみをされる場合は「否」を選択)

※お申込み完了後、ご登録されたE-mail宛てに「お申込み受付の確認メール」が送信されますので、内容をご確認のうえ、WEB企業IDのパスワード設定をお願いいたします。

2 お申込み情報を入力後、「確認画面へ」をクリックし、内容をご確認いただき、正しければ「申込み実行」をクリックします。

3 申込み処理完了後、確認メールが送信されます。
(メールが届かない場合は、お手数ですがご連絡ください)

研修日程 2026年7月7日(火)~2027年1月15日(金)
4日間/月×7回(28日間)

会場 中小企業大学校 広島校 (広島市西区草津新町1-21-5)

受講対象者 中小企業の経営幹部・管理者及び後継者

受講定員 20名

受講料 298,000円(税、教材費込み)

申込みに関するお問い合わせはこちらから
jm-kenshu@smrj.go.jp



独立行政法人 中小企業基盤整備機構

中小企業大学校 広島校 TEL 082-278-4955

研修のねらい

経営を取り巻く環境は常に変化しており、中小企業が継続して成長するためには、絶えず、革新的な経営戦略を構築し、実現に向けた事業活動を積極的に展開することが求められます。

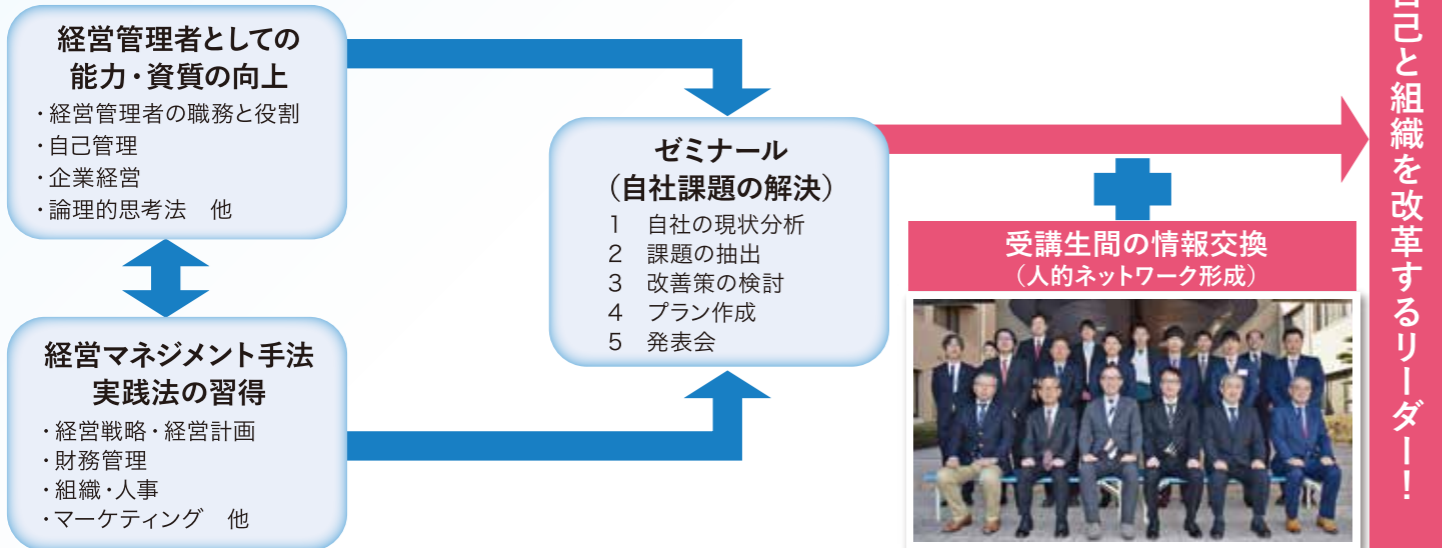
そのためには、経営幹部や管理者が自らの役割と責任を認識し、企業経営の仕組みを十分に理解したうえで、幅広く柔軟な視点から経営戦略を立案し、目標達成に向けてマネジメントを行うことが必要です。

本研修では、経営戦略を構築し実践するうえで重要な役割を担う経営者、経営幹部や管理者が、課題解決に向けた総合的な経営管理能力を身に付けるため、必要となる知識やマネジメントの手法等について学ぶことを目的としています。


研修の特色


- 1 経営管理者に必要な知識とマネジメント能力が体系的に身につくカリキュラム
- 2 実務の第一線で活躍する講師陣による実践的内容
- 3 ゼミナールにより自社課題の改善策立案を個別指導
- 4 演習、グループディスカッション、ビジネスゲームなどの多彩な研修方法
- 5 受講生間の交流による情報交換と業種・業界を越えた人脈の形成


カリキュラム構成



講師紹介（ゼミナール担当）

 **ハビネスクリエイトオフィス 代表コンサルタント 生塩 千秋（うしお ちあき）**
 会計事務所勤務の後、株式会社ネットワーク経営広島の取締役に就任。2018年から同社の代表取締役を経て、2025年4月より現職。
 全日本能率連盟創造経営コンサルタントの職にあり、財務、税務、組織診断の専門コンサルタントとして中小・中堅企業の改善を現場で指導。
 また、学校法人での財務分析の講義、商工会議所等の講演活動などで幅広く活躍中。

 **P&Cパートナーズ 代表 井上 明雄（いのうえ あきお）**
 小売流通業、民間シンクタンク勤務を経てコンサルタントとして独立。2009年中小企業診断士登録。2016年中小機構中国本部チーフアドバイザー（新連携、農商工連携担当）、西日本豪雨災害からの復興支援アドバイザーを兼務。2020年より、事業継続力強化事業の担当アドバイザーとして、複数の中小企業が連携する『連携事業継続力強化計画』の策定を支援している。

 **有限会社藪田経営リスク研究所 代表取締役 藪田 恭久（そのだ やすひさ）**
 民間企業勤務を経て、同僚とともに情報通信関連企業を創業、売上高10億円・従業員30人規模に育てる。約14年に亘り企業経営実務に携わる。
 2005年、同企業を同僚役員に引継ぎ、中小企業支援に転身。個社支援とともに、商工団体、金融機関、中小企業大学校等で研修講師を務める。中小企業診断士。中小企業基盤整備機構中小企業アドバイザー。
 専門分野は、BCP等の経営リスクマネジメント構築支援、後継者・管理者育成支援、知的資産を活用した経営戦略構築支援、事業承継支援など。

 **株式会社創研 代表取締役 西原 裕（にしはら ゆたか）**
 1991年宮崎産業経営大学経営学部卒業。中小企業診断士の資格取得後、中小企業総合事業団大学校事務局にて3年間の客員研究員、産業能率大学の委嘱講師など経験。1991年株式会社創研入社。経営企画室室長を経て2000年8月に代表取締役となる。
 再生協議会のメンバーとして、企業再生事業に参画、現場の視点で、実践的で具体的な再生計画を提言。鉄道会社・ホテルチェーン・光学機器メーカー・地方自治体などの大手企業から新規創業支援まで幅広い領域の支援要請が多い。公的機関の診断、経営革新指導、セミナー講師など多数経験。特に、セミナー・研修では、受講者を参画させる「聴き手を巻き込む」手法は、企業・役所から高い評価を得ている。

カリキュラム

※カリキュラムは都合により変更する場合がありますので予めご了承ください。

	月日	科目	概要	
第1回	7/7 火	開講式・オリエンテーション		
		経営環境の変化とこれからの経営指針	・現在の経営環境と今後の動向 ・これからの時代に求められる企業経営のあり方	
	7/8 水	経営管理者に求められる役割と能力	・経営管理の原理、原則 ・経営管理者としての心構えと果たすべき役割 ・求められるマネジメント能力	
		研修期間中の目標等の発表	開講前に配布する「事前アンケート」に基づく、各自の目標等の発表	
第2回	7/9 木	企業会計の基本	・決算書の仕組み、読み方 ・損益分岐点 ・キャッシュフロー計算書	
	8/4 火	自社の財務分析	・財務分析による自社の財務体質の把握・自社の課題改善策・自社の財務戦略の作成	
	8/5 水	経営戦略の立て方と進め方	・経営戦略とは ・ミッション ・ドメイン ・環境・資源分析 ・成長戦略	
	8/6 木	経営戦略実践企業の経営者とのディスカッション	・競争戦略	
	8/7 金	ゼミナール【1】	研究テーマの設定に向けた課題の発見	
	第3回	9/8 火	マーケティング戦略	・マーケティングの基本理解 ・マーケティングのプロセス ・マーケティング戦略の構築
		9/9 水	経営に役立つ企業法務	・企業法務の考え方、コンプライアンス（法制や企業倫理等の遵守）の重要性 ・経営陣の法的な責任と権限 ・危機管理のポイント
9/10 木		ゼミナール【2】	自社の現状分析、研究テーマの絞り込み、改善に向けた仮説検討	
第4回	9/11 金	ゼミナール【2】	自社の現状分析、研究テーマの絞り込み、改善に向けた仮説検討	
	10/6 火	組織と人事	・企業経営における組織と人材 ・組織構造の知識と組織形態の種類 ・組織運営の知識とポイント ・組織活性化の方法と進め方	
	10/7 水	組織と人事	・人事制度における評価と賃金 ・人事労務と人材育成	
	10/8 木	DX活用による生産性向上	・DXの基礎と未来のIT予測 ・中小企業におけるDXの導入戦略と成長の鍵 ・コスト効率の良いクラウドサービスの活用・DX導入による具体的な業務改善と成果目標の設定	
	10/9 金	ゼミナール【3】	研究テーマの分析、改善に向けた仮説の設定	
第5回	11/10 火	心理的安全性の高い組織づくり	・「働きやすさ」を実現する職場環境の整備 ・「働きがい」を醸成するエンゲージメント ・「働きやすく・働きがい」のある職場をつくる管理者の役割	
	11/11 水	部下を育てる指導法	・仕事を教えるスキルを磨く ・仕事のやりがいを明確にする	
	11/12 木	～若手社員を定着化させるしくみづくり～	・やりがいを日々の目標にかえて行動させる	
	11/13 金	ゼミナール【4】	研究テーマの分析、改善案の策定（改善案を自社に持ち帰り、改善に着手・実行）	
第6回	12/8 火	プレゼンテーションの進め方	プレゼンテーションの進め方やポイントについて、演習を交えて習得	
	12/9 水	中小機構支援事業の活用法	中小機構で実施している専門家派遣事業等の活用法を紹介	
	12/10 木	問題解決の考え方と進め方	・論理的思考の基礎 ・帰納法と演繹法 ・漏れなく、ダブリなく ・ロジックツリー	
第7回	12/11 金	ゼミナール【5】	改善案の実行結果を踏まえ、最終案を作成	
	1/12 火	戦略的経営の実践	・企業経営の流れ（生産・販売・資金等の関連性の把握）・実践的な計数感覚の体得	
	1/13 水	～ビジネスゲームによる経営感覚の体得～	・経営戦略の立案と経営計画の策定 ・迅速かつ的確な意思決定のポイント	
	1/14 木	ゼミナール【6】 ～レポート作成～	ゼミ・レポートの作成・提出、発表準備	
	1/15 金	課題研究発表会	派遣元の企業の方を招き、発表、講師講評	
		終講式	修了証書の授与	

